



恋都祭2006



鹿の角きり

11月も半ばとなり風の冷たさが気になる季節となりました。科研費の資料作成なども一段落、記念館一般公開、恋都祭、正倉院展も終わり、いつもの平静さを取りもどしつつあるのではないのでしょうか？ 今号は研究紹介集のお願いについて作成しております。産学官連携推進部門活動につきましては、次号（11月末発行予定）をご覧ください。

1. 「研究紹介集2006」の原稿を産学CO.までご提出ください。

「奈良女子大学研究紹介集」もすでに3回（2004年3月、2005年3月、2006年3月）発行いたしました。本学のこの冊子は、ほぼ全学の教員の方に研究紹介シートを載せていただいております。産学官連携のみならず広くご活用いただいております。例年、教員の皆様には産学官連携推進部門コーディネーターより個別にメールでの依頼をさせていただいておりますが、スパムメールに紛れる可能性が高いことから、本紙面をお借りしてお願い申し上げます。

1, 2, 3冊目ともに全く同じ研究シートでご提出いただいております方につきましては、4冊目となります本誌には新規事項の追加などによりシートの改訂を切にお願いします。

研究シートご提出最終期限 2006年12月15日
研究シートご提出対象者 2007年3月15日に奈良女子大学に在籍されている教員
研究シートご提出先 産学CO.（コーディネーター） 藤野千代 内線3734
c-fujino@cc.nara-wu.ac.jp コラボレーションセンター1階研究協力課事務所内



研究紹介シート部分

研究内容	
<input type="checkbox"/> 文中に「/」を用いて複数の研究内容	
教官・研究者名	を列挙している場合があります。
専門分野	
あすのこなご博士(史学)	書体の変遷：歌麿文字と相模文字の発達史／木エトリマに使用されるビット収集／可変速SPMモータの磁束制御方式の開発
飛鳥 奈々子 <input type="checkbox"/> 講師	教育 <input type="checkbox"/> 文化保護
★まねき文字を描こう <input type="checkbox"/> ★綿の付け力がコギングトルクに及ぼす影響 <input type="checkbox"/>	
職位	講演可能題目
	<input type="checkbox"/> 研究内容をさらに簡易に御理解いただけるように付与しています。

研究概要紹介部分

今年度もビジュアルな研究シート部と、テキストでの研究概要紹介部で構成したいと思います。研究紹介シート部分は、産学CO.（藤野：3734 c-fujino@cc.nara-wu.ac.jp）宛にメールもしくは、ご来室（コラボレーションセンター1階）にて断片的資料をいただければ、シート作成作業は産学CO.にていたし、仮研究シートをチェックいただくことも行っています。研究紹介シートはA4サイズ横書きにてパワーポイントで作成していますが、教員の方からいただく原稿は、ワードなどでも何でも結構です。

【掲載内容】

研究紹介シート部分

研究内容1つに対して1シートをお願いしています。掲載量と紙面スペースの関係で1シートに複数の研究内容を記載いただいてもかまいません。掲載量は使用文字サイズを12ポイント以上としておりますので、これより制約を受けることになります。高校生を含む一般の方(企業関係者の方でさらに詳細な研究情報が必要な方は個別に教員に連絡してもらうようにしています)を対象としておりますので、研究の内容の輪郭がわかるように図や写真を多用していただきたいと思います。

研究者概要部分

研究概要と、研究分野、講演可能題目を挙げています。講演可能題目をあげることで、より研究輪郭のイメージや専門性が一般の方にご理解いただけるようです。

【掲載誌】

本研究紹介データにつきましては、A5サイズの冊子としての配布の他、産学官連携推進部門でのホームページへの掲載を行います。また、他大学および他機関からこのホームページへはリンクを貼られることがありますのでご了解ください。

「研究紹介集2006」は、前号同様に発行前の3月15日時点で本学に在籍されている教員の方を対象としておりますので、来年3月末以降に離籍される予定の教員の方にもご協力願います。「研究紹介集2006」は、『2006年はこんな研究をしました』というご紹介をすることとしています。

2. 各種公募情報

公益信託伊藤徳三ひまし研究基金 H19年度研究助成

【学内締め切り】 ~平成18年12月6日

【問い合わせ】 <http://www.chuomitsui.co.jp/koueki/index.html>

【助成対象】 ひま種子、ひまし油、ひまし油誘導体に関する調査・研究

【助成金額】 総額100万円

(財)生産技術研究奨励会 H19年度研究奨励助成

【学内締め切り】 ~平成18年12月4日

【問い合わせ】 学内公情報HPより書類請求のダウンロード可

【助成対象】 生産技術に関する先進的・独創的な研究

【応募要件】 研究グループの活動に対する助成、若手研究者に重点がおかれる

【助成金額】 上限50万円/件 H19年度3年まで継続可

公募情報についてはリアルタイムに
下記WEBにて随時公開中です。

<http://koto3.nara-wu.ac.jp/kenkyu/kakenjosei.html>

(財)近畿地方発明センター H19年度研究開発助成テーマの募集

【学内締め切り】 ~平成19年1月9日

【問い合わせ】 <http://www.khc.or.jp/enquiry/index.html>

【助成対象】 新素材の開発に関する基礎的並びに応用的な研究

【応募要件】 40歳未満(H19.4.1現在)の研究者 大学院生は除く

【助成金額】 100~150万円

(財)タカノ農芸化学研究助成財団 H19年度研究助成

【公募時期】 平成19年2月1日~平成19年3月20日 (必着)

【問い合わせ】 <http://www.nuc.or.jp/gaiyo.html>

【助成対象】 穀類並びに豆類、納豆菌等微生物に関する研究

【助成金額】 100万円(一般) 50万円(若手:S42.4.1以降生まれ) 原則1年

【備考】 (E-mailで書類請求のこと tazaidan@takanofoods.co.jp

(財)富山県ひつくり財団 H19年度「とやま賞」候補者推薦

【公募時期】～平成19年12月8日(必着)

【問い合わせ】<http://www.t-hito.or.jp/>

【対象】学術研究、発明発見(技術開発・応用を含む)、芸術文化、スポーツ等の分野において、すぐれた業績を挙げ、かつ、将来の活躍が期待される個人又は団体

【応募要件】富山県出身 原則として45歳まで(H19.5.9現在) 助教授クラスまでとし、教授は含まれない

(財)船井情報科学振興財団 船井情報科学振興賞(A) / 船井情報科学奨励賞(B)

【公募時期】～平成19年1月31日(必着)

【問い合わせ】<http://www.funai.or.jp/sinko.htm>

【応募要件】情報技術に関する研究について顕著な功績のあった研究者
学科長・専攻長等の推薦要 B.35歳以下に優先的配慮をされる

国立民俗学博物館 H19年度特別共同利用研究員の受入れ

【学内締め切り】～平成18年1月15日

【問い合わせ】<http://www.minpaku.ac.jp/education/sp-r/>

【応募要件】博士後期課程に在籍し、民族学、文化(社会)人類学又はその関連分野を専攻する大学院生
指導教員の推薦要

3. 今後の予定

産学官連携推進レター vol.27 11月末日発行予定

内容 産学官連携推進部門10月～11月 活動予定報告

奈良経済同友会との懇談会 平成18年10月2日(月)

第5回元気企業ビジネスフェアNANTO出展 平成18年10月26日(木)・27日(金)

第4回研究フォーラム 平成18年11月2日(木)

産学官連携ビジネスショウイン近畿への出展
(知的ビジネスマッチングフェア2006 同時開催)
平成18年11月30日・12月1日



近畿地域アグリビジネス創出フェアへの出展
平成18年12月5日

農林水産業、食品産業における産学官連携の推進に向けて

近畿地域 アグリビジネス 創出フェア

開催日
平成18年12月5日(火)

展示・個別相談
11:00～17:00

説明会・プレゼンテーション等
11:00～16:45

参加費は無料です

近畿地域において、農林水産・食品産業分野における産学官連携を強化し、技術移転、事業化などを促進するため、大学、協会、民間企業などの交流の場を提供することを目的に開催します。

会場 グランキューブ大阪
(大阪国際会議場) [商業案内図参照]

産学官連携推進部門 スタッフ 城和貴(人間文化研究科) 相馬秀廣(文学部) 遊佐陽一(理学部) 今岡春樹(生活環境学部)
鍛冶幹雄(社会連携センター) 藤野千代(産学官連携コーディネーター) 吉田和男(研究協力課) 小田原孝次(研究協力課
研究協力係) 境雅歳(研究協力課 研究協力係) 川村泰史(研究協力課 社会連携推進係)